

## トランスコスモス、スカイライト、サイバーソース、 政府の「デジタル新時代への戦略(案)」に対する施策案(パブリックコメント)を提言

トランスコスモス株式会社(本社:東京都渋谷区、代表取締役社長兼 COO:奥田昌孝、証券コード:9715、以下、トランスコスモス)とスカイライト コンサルティング株式会社(本社:東京都港区、代表取締役:羽物俊樹、以下、スカイライト)、サイバーソース株式会社(本社:東京都渋谷区、代表取締役:河野洋一、以下、サイバーソース)の3社は、政府が取り組んでいる「デジタル新時代への戦略(案)」に対する施策として、「市民視点での行政サービス」、「オンライン取引における不正行為グローバル監視インフラ網」が必要であるとのパブリックコメントを政府に提言しました。

政府は、デジタル新時代に向けたIT新戦略「デジタルジャパン」の策定を目的に「IT戦略の今後の在り方に関する専門調査会」の会合を開催しています。その第8回会合にて、「デジタル新時代への戦略(案)」を策定するための参考として、民間企業や個人からのパブリックコメントの募集を行いました。

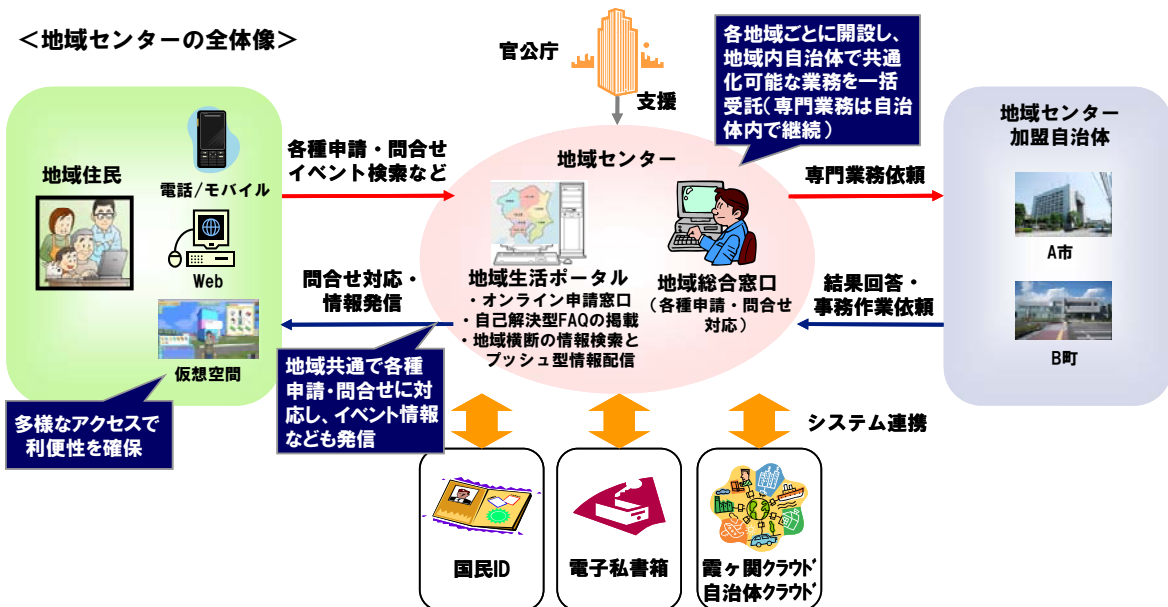
※募集内容の詳細は、<http://www.kantei.go.jp/jp/singi/it2/kongo/090605/090605comment.html> をご参照ください。

その中で、トランスコスモス、スカイライト、サイバーソースの3社は、「デジタル新時代への戦略(案)」の3つの骨子のうち、①三大重点分野の一つ「電子政府・電子自治体分野」、②「デジタル基盤の整備」の2項目において、以下のような提言を行いました。

- ① 電子政府・電子自治体の推進 ⇒ 市民視点での行政サービスの実現が必要
- ② デジタル基盤の整備 ⇒ オンライン取引における不正行為グローバル監視インフラ網が必要

### ■ 提言①: 電子政府・電子自治体を推進していくためには、市民視点での行政サービスの実現が必要 (※提言者:トランスコスモス、スカイライト)

電子政府・電子自治体の推進では現状様々な課題があり、諸外国と比較しても遅れが目立つ状況です。その大きな原因の一つに、既存業務との親和性を重視するあまり、インターネットの良い特性を活かしきれていなかったことがあると考えられます。従って今後は、インターネット特性を活用した「市民視点」での取り組みが必要です。我々はこうした点を強く意識し、民間活力を利用した「地域センター」の構築を提言します。

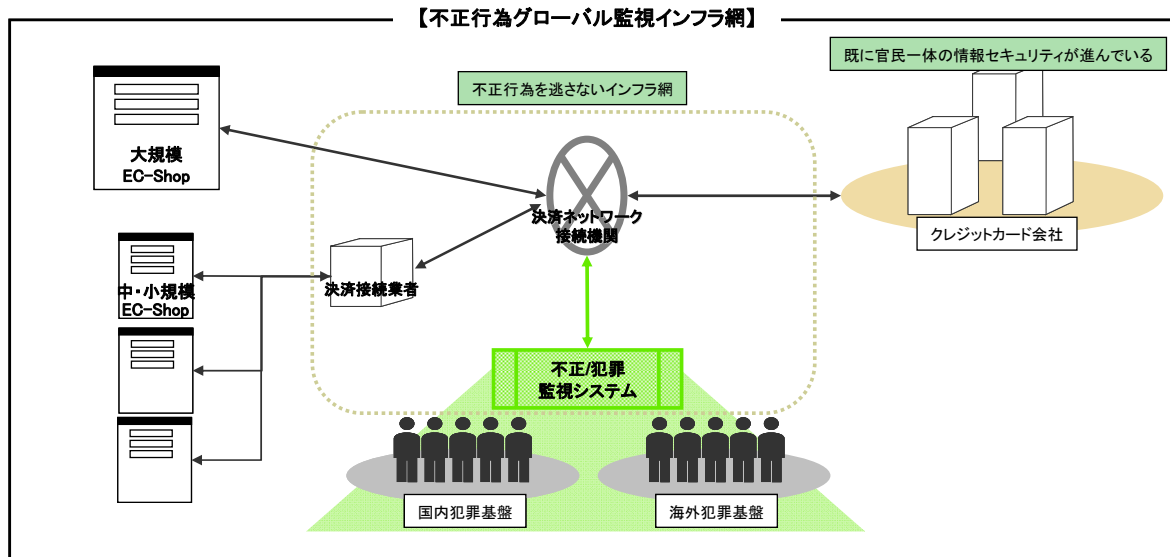


## ■ 提言②： デジタル基盤の整備には、オンライン取引における不正行為グローバル監視インフラ網が必要

(※提言者:トランスコスモス、サイバーソース)

オンライン取引において最も利用されているクレジットカードは現状、『カード番号』『有効期限』のみ(※注:一部認証サービスを除く)で与信を行っており、不正に利用されやすい。そのため、国内・海外、EC-Shop や消費者の対応如何を問わず、その不正リスクを俯瞰的に監視できるインフラが必要と考えます。現在、対策の遅れている“事後規制”領域においても、犯罪抑制対策について業界・団体を超える俯瞰的なインフラ網が必要であると考えます。

### オンライン クレジットカード決済における俯瞰的な「不正行為グローバル監視インフラ網」具現化



トランスコスモス、スカイライト、サイバーソースの3社は、今回提言した施策が今後のデジタル新時代に向けたIT戦略を実現するためのひとつの要素として極めて重要であると考えています。そして、同3社では、本施策を実現するために必要な機能を有しています。

トランスコスモスは、全国22ヶ所(※2009年6月現在)にコールセンターを有しています。これら各地域のセンターを活用した行政サービスの実現は、市民の利便性向上、行政事務の効率化、地域活性化のいずれに対しても大きな経済効果が期待できると考えています。また、サイバーソースでは、独自のグローバル不正検知・管理ツール「Decision Manager」を有しており、このツールを活用したインフラ網を敷くことで、不正行為の抑制という点でデジタル基盤の整備に大きく貢献できると考えています。

このように、同3社では、提言した施策を通じて、デジタルジャパン計画の推進に大きく貢献していきたいと考えています。

※提言した内容の詳細は、<http://www.kantei.go.jp/jp/singi/it2/kongo/digital/dai9/9sankou2.html> をご参照ください。

※トランスコスモスは、トランスコスモス株式会社の日本及びその他の国における登録商標または商標です。

※その他、記載されている会社名、製品・サービス名は、各社の登録商標または商標です。

### (トランスコスモス株式会社について)

1966年に事業を開始して以来、優れた「人」と最新の「技術力」を融合し、より付加価値の高いサービスを提供することで、お客様企業の競争力強化に努めて参りました。コールセンターサービスをはじめ、ビジネスプロセスアウトソーシングサービス、ビジネスプロセスソリューションサービス、デジタルマーケティングサービスなど、それぞれのサービスを単独、または融合させることで、お客様企業にマーケティングの最適化および効率化、売上の拡大、新規顧客の獲得などを実現する、総合的なITアウトソーシングサービスを提供しております。さらに、これらのサービスは国内だけでなく、アジアを中心に、グローバルに展開しております。当社は高品質なアウトソーシングサービスを世界規模で提供する、お客様企業の「Global IT Partner」を目指しています。(URL: <http://www.trans-cosmos.co.jp>)

#### (スカイライト コンサルティング株式会社について)

スカイライト コンサルティングは、ビジネスとITの知識を生かして経営課題の解決や新規事業の立ち上げを支援するビジネスコンサルティング会社です。さまざまな専門分野のコンサルタントが、顧客企業の本質的な経営課題を解決するため、企画から実現、実行まで全てのステージにわたって最適なサービスを提供しています。顧客企業は一部上場企業からベンチャー企業まで多岐に渡り、幅広い産業で多数のプロジェクトを成功に導いています。(URL: <http://www.skylight.co.jp/>)  
(本社): 〒107-0052 東京都港区赤坂 6-3-18 赤坂パークプラザ (代表者): 羽物 俊樹 (はぶつ としき)  
(設立): 2000年3月 (資本金): 182,000千円

#### (サイバーソース株式会社について)

電子決済およびリスクマネジメント・ソリューションのリーディングカンパニー。サイバーソースのソリューションにより、ウェブ、コールセンター、POS環境に対する電子決済が可能。また、非対面ランザクションを扱うマーチャントに対する業界トップのリスクマネジメント・ソリューションも提供。サイバーソース・プロフェッショナル・サービスはランザクションプロセスシステムの設計、統合、最適化を行う。サイバーソースソリューション利用顧客数は約 253,000 社以上、その約半数はダウジョーンズ工業株平均を構成している企業群。サイバーソースは、本社をカリフォルニア州マウンテンビュー、セールスおよびサービスオフィスを日本、UK、またUS 内にもベルビュー、ワシントン、およびアメリカンフォーク、ユタを含む事業所を所有。(URL: <http://www.cybersource.co.jp/>)

---

#### ■ 報道関係者の問い合わせ先

---

トランスコスモス株式会社 広報宣伝部 担当: 小林/富澤  
Tel: 03-4363-0123 Fax: 03-4363-1123

スカイライト コンサルティング株式会社 社会環境サービスグループ 担当: 齊藤  
Tel: 03-3560-1480 Fax: 03-5575-3580

サイバーソース株式会社 担当: 伊沢  
Tel: 03-5774-7733 Fax: 03-5774-7732